

茂原市協働提案事業 チェックシート

今後の市民協働事業をより良いものとするため、協働提案事業の実施中や終了後に、項目別に4段階評価（A:適切であった、B:改善を要する、C:抜本的な見直しが必要、D:不適切であった）を実施します。

事業の実施体制や課題解決の状況等について、提案者および市が意見を交換することにより、今後の市民協働事業の効果を高め、さらに推進できるように取り組んでまいります。

事業の名称	茂原公園生物多様性保全事業
提案者名	茂原公園自然愛好会
事業概要	茂原公園の生物多様性の保全に配慮した草刈りボランティア、生物調査、自然観察会等を行う
事業の始期 および終期	令和3年4月1日～令和4年3月31日

評価項目	評価の観点	評価	備考
(1)事業内容	課題を解決するための事業内容となっていたか。	A	活動継続のための協力者等の確保や山野草保全対策について一定の対策を講じた。
(2)役割分担	提案団体と市の役割分担は適切であったか。	B	概ね適切であったと考えるが、担当課との役割分担のあり方に課題があり、改善が必要である。
(3)情報共有	事業の準備および実施に際し、適切な情報共有が行われたか。	B	情報提供はお互いにとってメリットとなるので、意思疎通をもう少し密に図る必要があったと考える。
(4)協働の成果	提案団体又は市単独で実施した場合と比べて、協働の成果が得られたか。	A	3年間の活動が市民に認知されてきており、一定の成果があったものと認められる。
(5)市民ニーズ	協働提案事業としたことで、市民ニーズは満たされたか。	A	保全方法など様々な意見があるが、山野草の観察を目的とした公園利用者がいるなど、一定の市民ニーズが満たされている。
(6)市民参加	協働提案事業としたことで、より多くの市民参加が得られたか。	A	自然観察会に繰り返し参加するなど、担い手の育成に繋がる活動であり、市民参加の促進に寄与した。